

中國第一歷史檔案館編

嘉慶帝起居注



廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

嘉慶帝起居注
(四)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·



第四冊

目錄

嘉慶四年（公元一七九九年）

正月

初一日		(一)
初二日		(二)
初三日		(三)
初四日		(一〇)
初五日		(一三)
初六日		(一五)
初七日		(一六)
初八日		(一七)
初九日		(一九)
初十日		(二一)
十一日		(二二)
十二日		(二五)
十三日		(二七)
十四日		(三六)
十五日		(三七)
十六日		(四三)
十七日		(四五)
十八日		(四七)

二月

初一日		(七八)
初二日		(七九)
初三日		(八〇)
初四日		(八二)
初五日		(八四)
初六日		(八五)
初七日		(八七)
二十九日		(七五)
二十八日		(七三)
二十七日		(七二)
二十六日		(七一)
二十五日		(六九)
二十四日		(六八)
二十三日		(六六)
二十二日		(六五)
二十一日		(六三)
二十日		(五八)
十九日		(五六)

初八日		(八八)
初九日		(九一)
初十日		(九二)
十一日		(九三)
十二日		(九五)
十三日		(九八)
十四日		(一〇〇)
十五日		(一〇一)
十六日		(一〇五)
十七日		(一〇八)
十八日		(一一一)
十九日		(一一二)
二十日		(一一三)
二十一日		(一一五)
二十二日		(一一七)
二十三日		(一一八)
二十四日		(一二九)
二十五日		(一二〇)
二十六日		(一二一)
二十七日		(一二五)
二十八日		(一二七)
二十九日		(一二八)
三十日		(一二九)

三月

初一日		(一三二)
初二日		(一三三)
初三日		(一三五)
初四日		(一三七)
初五日		(一三九)
初六日		(一四一)
初七日		(一四四)
初八日		(一四八)
初九日		(一五一)
初十日		(一五二)
十一日		(一五三)
十二日		(一五五)
十三日		(一五九)
十四日		(一六三)
十五日		(一六四)
十六日		(一六六)
十七日		(一六九)
十八日		(一七二)
十九日		(一七五)
二十日		(一七九)
二十一日		(一八〇)

四月

二十二日		(一八二)
二十三日		(一八四)
二十四日		(一八五)
二十五日		(一八六)
二十六日		(一九〇)
二十七日		(一九二)
二十八日		(一九三)
二十九日		(一九五)
三十日		(一九七)
初一日		(一九九)
初二日		(二〇〇)
初三日		(二〇五)
初四日		(二〇八)
初五日		(二一一)
初六日		(二一三)
初七日		(二一五)
初八日		(二二〇)
初九日		(二二五)
初十日		(二二八)
十一日		(二三九)
十二日		(二三三)

五月

十三日		(二三四)
十四日		(二三五)
十五日		(二三六)
十六日		(二三七)
十七日		(二三八)
十八日		(二三九)
十九日		(二四一)
二十日		(二四四)
二十一日		(二四五)
二十二日		(二四九)
二十三日		(二五〇)
二十四日		(二五三)
二十五日		(二五四)
二十六日		(二五八)
二十七日		(二六〇)
二十八日		(二六二)
二十九日		(二六四)
初一日		(二六七)
初二日		(二六九)
初三日		(二七二)
初四日		(二七三)

初五日		(二七五)
初六日		(二七八)
初七日		(二八二)
初八日		(二八五)
初九日		(二八九)
初十日		(二九一)
十一日		(二九二)
十二日		(二九九)
十三日		(三〇一)
十四日		(三〇二)
十五日		(三〇四)
十六日		(三〇八)
十七日		(三〇九)
十八日		(三一)
十九日		(三一三)
二十日		(三一七)
二十一日		(三一七)
二十二日		(三一八)
二十三日		(三二〇)
二十四日		(三二二)
二十五日		(三二五)
二十六日		(三二六)
二十七日		(三二七)
二十八日		(三二八)

二十九日		(三二九)
三十日		(三三一)
六月		
初一日		(三三六)
初二日		(三三八)
初三日		(三四一)
初四日		(三四三)
初五日		(三四四)
初六日		(三四五)
初七日		(三四五)
初八日		(三四七)
初九日		(三四七)
初十日		(三四九)
十一日		(三五二)
十二日		(三五四)
十三日		(三五八)
十四日		(三五九)
十五日		(三六一)
十六日		(三六二)
十七日		(三六三)
十八日		(三六七)
十九日		(三六七)

七月

二十日		(三六九)
二十一日		(三七〇)
二十二日		(三七一)
二十三日		(三七五)
二十四日		(三七六)
二十五日		(三七八)
二十六日		(三八〇)
二十七日		(三八〇)
二十八日		(三八二)
二十九日		(三八四)
初一日		(三八八)
初二日		(三八八)
初三日		(三九一)
初四日		(三九三)
初五日		(三九三)
初六日		(三九四)
初七日		(三九六)
初八日		(三九八)
初九日		(四〇〇)
初十日		(四〇一)
十一日		(四〇三)

八月

十二日		(四〇四)
十三日		(四〇五)
十四日		(四〇七)
十五日		(四〇八)
十六日		(四一二)
十七日		(四一五)
十八日		(四一六)
十九日		(四一八)
二十日		(四二〇)
二十一日		(四二三)
二十二日		(四二五)
二十三日		(四二五)
二十四日		(四二八)
二十五日		(四二九)
二十六日		(四三五)
二十七日		(四三八)
二十八日		(四四二)
二十九日		(四四三)
三十日		(四四五)
初一日		(四四七)
初二日		(四四八)

初三日		(四四九)
初四日		(四五二)
初五日		(四五三)
初六日		(四五四)
初七日		(四五六)
初八日		(四七七)
初九日		(四七八)
初十日		(四六一)
十一日		(四六四)
十二日		(四六四)
十三日		(四六五)
十四日		(四六六)
十五日		(四六七)
十六日		(四六九)
十七日		(四七一)
十八日		(四七三)
十九日		(四七七)
二十日		(四八二)
二十一日		(四八五)
二十二日		(四八七)
二十三日		(四八八)
二十四日		(四九三)
二十五日		(四九七)
二十六日		(五〇一)

九月

二十七日		(五〇三)
二十八日		(五〇九)
二十九日		(五一五)
初一日		(五一七)
初二日		(五一九)
初三日		(五二〇)
初四日		(五二二)
初五日		(五二四)
初六日		(五二六)
初七日		(五二七)
初八日		(五三三)
初九日		(五三五)
初十日		(五三六)
十一日		(五三七)
十二日		(五三八)
十三日		(五四二)
十四日		(五四七)
十五日		(五五一)
十六日		(五五二)
十七日		(五五二)
十八日		(五五四)

十九日.....(五五五)
 二十日.....(五六二)
 二十一日.....(五六三)
 二十二日.....(五六五)
 二十三日.....(五六七)
 二十四日.....(五六八)
 二十五日.....(五七〇)
 二十六日.....(五七三)
 二十七日.....(五七六)
 二十八日.....(五七九)
 二十九日.....(五八四)
 三十日.....(五八六)

十月

初一日.....(五八八)
 初二日.....(五八八)
 初三日.....(五九一)
 初四日.....(五九五)
 初五日.....(五九七)
 初六日.....(六〇〇)
 初七日.....(六〇一)
 初八日.....(六〇三)
 初九日.....(六〇五)

十一月

初十日.....(六〇七)
 十一日.....(六〇八)
 十二日.....(六〇八)
 十三日.....(六一二)
 十四日.....(六一二)
 十五日.....(六一三)
 十六日.....(六一六)
 十七日.....(六一八)
 十八日.....(六二〇)
 十九日.....(六二一)
 二十日.....(六二二)
 二十一日.....(六二五)
 二十二日.....(六二五)
 二十三日.....(六二七)
 二十四日.....(六二八)
 二十五日.....(六二九)
 二十六日.....(六三一)
 二十七日.....(六三二)
 二十八日.....(六三六)
 二十九日.....(六三六)
 初一日.....(六四四)

初二日		(六四五)
初三日		(六四七)
初四日		(六五〇)
初五日		(六五一)
初六日		(六五五)
初七日		(六六三)
初八日		(六六六)
初九日		(六七〇)
初十日		(六七二)
十一日		(六七六)
十二日		(六七九)
十三日		(六八三)
十四日		(六八六)
十五日		(六八八)
十六日		(六九二)
十七日		(六九四)
十八日		(六九七)
十九日		(六九九)
二十日		(七〇五)
二十一日		(七〇七)
二十二日		(七〇八)
二十三日		(七一二)
二十四日		(七一一)
二十五日		(七一八)

十二月

二十六日		(七一九)
二十七日		(七二五)
二十八日		(七二七)
二十九日		(七二八)
初一日		(七三〇)
初二日		(七三二)
初三日		(七三七)
初四日		(七四〇)
初五日		(七四二)
初六日		(七四五)
初七日		(七四九)
初八日		(七五〇)
初九日		(七五三)
初十日		(七五五)
十一日		(七五八)
十二日		(七六三)
十三日		(七六七)
十四日		(七七三)
十五日		(七七三)
十六日		(七七八)
十七日		(七九九)

十八日		(八〇二)
十九日		(八〇四)
二十日		(八〇五)
二十一日		(八〇六)
二十二日		(八〇七)
二十三日		(八〇九)
二十四日		(八〇九)
二十五日		(八一〇)
二十六日		(八一三)
二十七日		(八一四)
二十八日		(八一七)
二十九日		(八一八)
三十日		(八一八)



嘉慶四年歲次己未春正月

上以元旦令節詣

奉先殿

堂子行禮

太上皇帝御乾清宮

皇帝率王公大臣官員及蒙古王公台吉等暨外

藩使臣上表行慶賀禮禮成

上御中和殿內大臣侍衛暨內閣翰林院詹事府

禮部樂部都察院等衙門官員行慶賀禮

御太和殿王公大臣官員及蒙古王公台吉等暨

外藩使臣俱進表行慶賀禮禮成

駕還宮詣

大高元殿行禮弘仁寺拈香

壽皇殿行禮未刻侍

太上皇帝御乾清宮

賜宗室王等宴是日內閣奉

諭旨江蘇淮徐海等府屬濱臨湖河地畝被淹收

成歉薄節經降旨分別給賑蠲緩俾閭閻口食

有資不致失所第念今春正賑事畢尚屈青黃

不接之時民食不無拮据所有豐沛銅山邳州

宿遷安東海州沭陽等八州縣衛被災九分八

分之極次貧民及海州所屬之板中臨三場被

淹竈丁無分極次貧戶均著加恩展賑一個月

以資接濟該督撫鹽政等務須董率所屬悉心

經理使民竈均沾實惠以副朕普錫春祺恩施

無已至意該部即遵諭行又奉

諭旨安徽蒙亳等處因睢工漫口

淹浸業經賞給口糧分別給賑

欽此

致失所第念今春青黃不接之時時春有秋食或恐不無拮据所有被水之

懷遠鳳陽五河盱眙等七州縣衛成災各戶口著再加恩賞借一月口糧用資接濟所需銀兩即於司庫正項動撥照例每大口借銀一錢五分小口減半俟秋成後照數徵收還款俾民力益臻寬裕該督撫務須督率所屬實心稽察勿

使吏胥扣剋侵漁以副朕沛澤閭閻普迓春祺至意該部即遵諭行又奉

諭旨山東曹單一帶上年漫工積水尚未全涸未及佈種秋禾節經降旨分別撫賑蠲緩閭閻口食有資自不致復虞失所第念今春青黃不接之時民力不無拮据所有曹單城武濟寧金鄉魚臺嘉祥鄒滕嶧十州縣並坐落臨清濟寧二

衛被災地畝已種麥田者著再加恩借給一月口糧已涸未種者賞賑一月口糧地勢低窪消涸較遲者賞賑兩月口糧均照原賑戶口不分極次銀穀兼放以資接濟該撫務須董率所屬實力稽查俾部屋均沾實惠以副朕普迓新韶順時敷錫至意該部即遵諭行

是日

起居注官劉鐸之德文玉麟吳廷選

初二日辛酉

上以

太上皇帝聖躬不豫侍疾養心殿先是

太上皇帝因籌辦軍務心體焦勞以勤致疾

上朝夕侍側籲

天虔禱至是夕大漸



是日

起居注官英和余集

初三日壬戌辰時

太上皇帝龍馭上賓

上擗踊呼號仆地良久至

御榻前捧足大慟視小斂畢先趨乾清宮於西丹墀

下恭迎

大行太上皇帝吉輦敬奉乾清宮西次間翦髮成服

皇貴妃及妃嬪以下俱翦髮成服申時

大行太上皇帝大斂奉安

梓宮於乾清宮正殿陳奠供設張掛幃幕

上痛哭失聲擗踊不已自親王以下有頂帶官員

以上公主福晉以下佐領侍衛妻以上宗室

之女及包衣佐領拜唐阿等男婦俱成服在

京之蒙古王公台吉暨外藩貢使亦俱成服

各照所定齊集處舉哀

上哀慟深至自旦及晡哭不停聲竟日水漿不入

口王大臣等伏地環跪叩請

節哀

上悲痛不能自己左右皆弗忍仰視是日內務府

奏請

欽派散秩大臣一員敬以

大行太上皇帝升遐告祭

奉先殿奉

諭旨派鄂岳行禮內閣奉

諭旨予以薄德寅紹

丕基自丙辰初元

皇父太上皇帝親授大寶夙夜兢兢

是懼仰賴

天

祖垂佑我

皇父康強純固

訓政彌勤予日侍

聖顏時聆

恩誨事事得有稟承每歲掖

輦巡方萬衆歡忻同殷瞻就予問

安視

膳之下竊幸

皇父精神矍鑠不減平時愛日寸忱於焉稍慰昨以

庚申年恭值

皇父九旬萬壽予躬率王公大臣等臚誠籲請舉行

慶典欣荷

慈俞率土敷天同伸舞蹈敬念

皇父年躋上壽諸福備膺

五世一堂即日可見來孫之喜凡子臣頌禱無已之

詞皆我

皇父德福兼隆之實予祈

天祝嘏來日方長慶幸之餘惟知一則以喜實不忍

言一則以懼也

皇父壽履康寧得

天獨厚自強不息閱數十年如一日自上年冬臘偶

感風寒調愈後氣體雖遜於前然猶日親

訓政未嘗稍輟前蒙古王公及外國使臣等瞻覲

聖顏欽承

溫諭無不頂祝期頤正旦

御乾清宮予躬率王公文武大臣等

入春以後漸可復元詎期我

皇父忽焉奄棄臣民於正月初三日

辰時

龍馭上賓捨地呼天推心泣血

深恩罔極欲報無由敬思

皇父御宇六十年來厚澤深仁淪浹肌髓凡有血氣

莫不

尊親自必如喪考妣予受

恩嗣統當茲大故創鉅痛深哀感之外尚復何言惟

念

皇父付畀至重凡所以勉紹

前猷仰承

先志者實藐躬之責繼自今欲再聆

慈訓豈可復得覺覺在疚祇懼日深尚賴内外文武

大小臣工共矢公忠敬裏郵治弼亮予躬即以

上報

皇父恩遇其軍營總統諸將等亦當仰體

皇父簡拔委任之恩

訓誡督責之意振作自新迅掃餘孽上慰

在天之靈尚屬天良不昧勉之至一切喪儀著派睿

親王淳穎成親王永理儀郡王永璇大學士和

珪王杰尚書福長安德明慶桂署尚書董誥尚

書彭元瑞總管內務府大臣縉布盛住總理其

詳稽舊典悉心酌議隨時具奏施行將此通諭

中外知之又奉

諭旨自古帝王功德顯著必有隆稱懿號昭垂萬

世典至鉅也我

皇考大行太上皇帝御極六十年授

勤

終年復日

訓政提命諄殷方冀日侍

慈顏期頤稱慶詎意

聖躬偶有不豫

龍馭升遐予摧裂五中攀號莫逮深懼無以顯揚

皇考崇功駿烈以副天下臣民之望欽惟

皇考撫馭萬邦法

天行健德化翔洽六合大同蕩蕩巍巍莫名盛美凡

遇

郊

廟大祀必親必敬昭格精誠崇奉

皇祖妣孝聖憲皇后四十二年大孝彌隆尊養脩至

綜攬萬幾朝乾夕惕愛民勤政愷澤覃敷普免

天下錢糧者五漕糧者三積欠者再咨詢賜雨

宵旰殷懷偶遇水旱偏災蠲貸兼施以及築塘

捍海底績河防從不稍惜經費為保衛生民之

計所發帑金不下億萬萬至於獨運乾綱整飭

吏治

披覽章奏引對臣工董戒激揚共知廉法禮勲舊而

敦宗族廣登進而育人才征討不庭則平定準

部回部開地二萬餘里土爾扈特舉部內附征

剿大小金川擒渠獻誠地列職方餘若緬甸安

南廓爾喀僻在荒服戈鋌所指獻賁投誠其臺

灣等處偶作不靖莫不立即殲除此十全紀績

武功之極於無外也而且

聖哲多能

聰明天縱文闡六經之奧旨詩開百代之正宗

鉅製鴻篇以及

幾餘游覽莫不原本經訓繫念民生